特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類 3 G06F 3/02

([[)国際公開等号 A1

WO 85/04271

(43) 国際公開日

1985年9月26日 (26.09.85)

(2I) 国際出願番号

. PCT/JP85/00134

(22) 国際出願日

1985年3月18日 (18.03.85)

(31) 優先権主張番号

特顧昭59-051090

(32) 任先日

1984年3月19日 (19.03.84)

(33) 優先権主張国

(71)出願人(米国を除くすべての指定国について) フアナック株式会社 (FANUC LTD) [JP/JP]

〒401-05 山梨県南都留郡忍野村忍草字古馬場3580番地

Yamanashi, (JP)

(72) 発明者; および (75) 発明者/ 出願人 (米国についてのみ)

甫 (KISHI, Hajimu) [JP/JP] 〒191 東京都日野市旭が丘6-7-8 日野平山合住宅1104

Tokyo, (JP)

田中久仁夫 (TANAKA, Kunio) [JP/JP]

〒196 東京都昭島市玉川町5-8-13 Tokyo,(JP)

山内 孝 (YAMAUCHI, Takashi) [JP/JP]

〒193 東京都八王市寺田町432 グリーンヒル寺田20-202 Tokyo, (JP)

(74)代理人

弁理士 壽縣千幹 (SAITO, Chimoto) 〒101 東京都千代田区鍛治町2丁目5番14号

日本電機ビル2階 紫藤特許事務所 Tokyo,(JP)

(81) 指定国

DE (欧州特許),PR (欧州特許),GB (欧州特許),US.

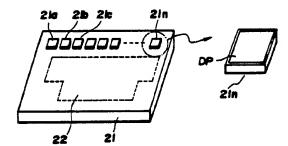
添付公開書類

国區烟查報告審

(54) Title: DATA INPUT DEVICE

(54) 発明の名称

データ入力装置



(57) Abstract

Data input device in which a display portion DP consisting of LED or liquid crystal is provided on the face of keys (21a to 21a) arranged on a keyboard (21). Predetermined select items are displayed on the display portions DP. When a key is depressed, the item displayed on the display portion of the key is input to the device.

(57)要約

本発明はデータ入力装置に係り、キーボード(21)

上に設けられたキー(21a~ 2 1 n) のキートップ

にLED、液晶などよりなる表示部(DP)を設け、該

表示部に適宜所定の選択項目を表示させ、キーを押圧す

ることにより該キーの表示部に表示されている表示項目

を入力するデータ入力装置である。

情報としての用途のみ

```
PCTに基づいて公開される国際出版のパンフレット第1質にPCT加盟国を同定するために使用されるコード
AT オーストリア
                                FR フランス
GA ガポン
GB イギリス
                                                                    マリー
AU オーストラリア
BB パルパドス
                                                                   モーリタニア
マラウイ
オランダ
                                                                MR
                                                                XT
BE
   ベルギー
                                HU
                                   ハンガリー
                                                                NL
   プラジル
BR
                                    イタリー
                                IT
                                                                NO
                                                                    ノルウエー
   ブルガリア
BC
                                JP
                                    日本
                                                                   プルガリア
中央アフリカ 共和国
コスイス
カメイルーン
近ドママーク
デンインンド
                                                                RO
CF
                                    朝鮮岛主主義人民共和国
                                KΡ
                                                                SD
                                   朝野民王三鴉人 民共
大健民国
リヒリランシュタイン
スリテンンカ
ルクセンブルグ
モナコ
マダガスカル
CG
                                KR
                                                                SE
CH
                                LI
                                                                SN
СЖ
                                LK
                                                                SU
DE
                                LU
                                                                   チャード
トーゴ
米図
DK
PI
                                                                TD
                               УC
                                                                TG
                                ЯG
                                                                US
```

明細書

技術分野

本発明はデータ入力装置に係り、特にキートップに画 5 像を切り替え表示できる表示部を設け、キーが押圧されたとき該キーの表示部に表示されている画像が指示する内容が選択されたものとして処理するデータ入力装置に関する。

背景技術

- 10 CRTを利用した処理装置においては処理のステップ
 に応じて種々のデータ入力が必要になる。そして、かか
 る場合従来よりCRTを用いたデータ入力が行われてい
 る。かかるCRTを用いたデータ入力方法としては以下
 の3つの方法がある。
- 15 第1の方法はメニュー方式と称せられているもので、 第1図に示すように選択入力すべき複数の項目(メニュー)をメニュー番号と共にCRT 11に表示し、所望 の項目のメニュー番号をキーボード上のテンキーを押圧 して選択入力する方法である。
- 第2の方法はキーボード上のカーソルシフトキーを用いてカーソルを所望のメニュー番号(第1図)に位置させ、しかる後データ入力用のエンターキー(インプットキー)を押圧する方法である。

第3の方法はソフトキー方式と称せられている方法で 25 あり、第2図に示すようにCRT11の画面11aの下 方に処理のステップに応じて選択入力すべき項目を表示する表示領域 11b-1、11-b2、11b-3・・・・を設けると共に、 CRTの下部に各表示領域に対応してキー 11-c1、11-c2、11-c3、・・・・を設け、表示領域に表示されている選択項目を見て所定のキーを押圧し、該押圧したキーに対応する表示領域に表示されている項目を選択入力する方法である。

第1及び第2の方法は共にCRT画面から離れたキー ボード上のキーを操作して入力すもであるため操作が面 倒であり、又入力ミスが発生する場合がある。一方、第 3 の方法は、選択項目の表示領域の真下に、該表示領域 に対応してキーを設けているため、項目の選択入力が簡 単に行え、しかも入力ミスが生じる可能性が極めて少な く、更には表示項目を変えるだけで少ないキーで種々の 15 項目を選択入力でき有効な方法である。しかし、この方 法においては、CRTの画面下方を選択項目表示領域と し て 用 い る た め 図 形 な ど の 表 示 部 1 1 d の 表 示 面 積 が 小 さくなり、しかもCRT11の下部に複数のキーを配設 しなくてはならないため、CRTが大きくなる欠点があ る。又、CRTとキーボードとを別体として構成するシ ステムにおいては、キーボードをCRTから難して使用 する場合が大半であるが、かかる場合第3の方法ではキ ーポード上のキーとCRT上のキーを交互に操作する毎 にオペレータは移動しなくてはならず操作上の問題点が 25 ある。

以上から、本発明の目的は第3のソフトキー方式の利点を維持しながら、ソフトキー方式の欠点を除去できるデータ入力方法を提供することである。

本発明の別の目的はキーボード上に設けられたキーの5 キートップに表示部を設け、該表示部に適宜所定の選択項目を示す画像を表示させ、選択入力すべき画像が表示されているキーを押圧することにより所定の項目を選択入力するデータ入力装置を提供することである。

発明の開示

10 本発明のデータ入力装置はキーボード上に設けられたキーのキートップにLED、液晶などよりなる表示部を設け、該表示部に適宜所定の選択項目を表示されての選択圧することにより該キーの表示部に表示されての選択を押圧する。この装置によれば、データを表示項目を入力する。この装置によれば、データないまって種々の項目の選択入力ができ、更にしキーボードとCRTを切り離す構成であってもる。

図面の簡単な説明

20 第1図、第2図は従来のCRTを用いた項目の選択入力方法説明図、第3図は本発明に使用できるキーの説明図、第4図は本発明にかかるデータ入力装置の回路プロック図、第5図は表示回路説明図、第6図は表示例である。

第3図は本発明のデータ入力装置に用いられるキー説明図、第4図は本発明にかかるデータ入力装置の回路ブロック図である。

第3図において21はキーボード、21a~21nはファン
5 クションキー、22はその他のキーであり、キーボード
21は図示しないCRTとは分離され、ケーブルで接続
されている構成になっている。各ファンクションキーの
キートップには第3図(B)に示すようにLED素子あ
るいは液晶などよりなる表示部DPが設けられ、該表示
10 部DPには後述する制御装置からの画像データに基づい
て所定の選択項目を意味する画像をデータに基づい
っている。尚、表示すべき画像としては記号、マークあ
るいは文字である。そして、該表示部には1つの文字、
記号類が表示されてもよいし、可能ならば複数の文字、
15 記号類よりなる画像を表示させてもよい。

第4図において、31a~31nは第3図のファンクションキー21a~21nに対応して設けられている表示及びスイッチ部であり、41は制御装置である。各表示及びスイッチ部はスイッチSW、表示部DP、表示回路DDCを有20している。制御装置41はコンピュータ構成になっており、処理のステップに応じて各表示回路DDCに、表示部DPに表示させるべき画像データを出力する。又、制御装置41は当然のことながら、ファンクションキーと該ファンクションキーにより選択されるべき選択項目と25の対応関係を記憶している。表示回路DDCは画像デー

タが制御装置から入力されれば該データを内蔵のレジスタに記憶すると共に、画像データをデコードして表示部DPの表示セグメントを駆動して該表示部に所定の画像を表示させる。

5 所定の選択項目に応じた画像が表示されている状態において、ファンクションキーを押圧すれば該ファンクションキーの閉接は直ちに制御装置41により読み取られ、制御装置は押圧されたファンクションキーのキートップ表示部に表示されている項目が選択されたと認識し、該項目に応じた処理を実行する。

第5図は表示回路説明図、第6図は表示例である。

表示部DPはたとえば液晶により構成され、マトリクス電極構成になっている。すなわち、図示しない液晶を15 ルを挟む一方の基板上に帯状の7個の行電極(走査電極) X 1 ~ X 7 を配列し、又他方の基板上に帯状の5個の列電極(信号電極) Y 1 ~ Y 5 を配列し、表示すべき画像に応じて走査電極 X i (i = 1 , 2 , · · · 7)と信号電極 Y j (j = 1 , 2 , · · · 5)の所定の交点(画素) 20 に選択的に電圧を印加することにより所望の画像、たと

制御装置 4 1 (第 4 図) から入力された画像データは シフトレジスタ 5 1 に記憶される。尚、制御装置 4 1 か 25 らは表示する画像のコードデータでなく、画像そのもの

ることができるようになっている。

えば記号、マーク、数字、アルファベット等を表示させ

が送られてくるものとする。たとえば、第6図に示すア ルファベットEを表示させるものとすれば、斜線部を "1"で、白部を"0"で表現した以下に示す画像そ のもが制御装置から送られてきて、シフトレジスタ 5 1 5 に記憶される。

- " 1 1 1 1 1 1 1 " ・・・第 1 列 の 画 像 デ ー タ
- " 1 0 0 1 0 0 1 " ・・・第 2 列の画像データ
- " 1 0 0 1 0 0 1 " ・・・第 3 列の画像データ
- " 1 0 0 1 0 0 1 " ・・・第 4 列 の 画 像 データ
- 10 " 1 0 0 1 0 0 1 " ・・・第 5 列の画像データ

さて、走査電極駆動部 5 2 は所定の周期で各走査電極 X 1 ~ X 7 に X 1 , X 2 , X 3 , X 4 , X 5 , X 6 ,

X 7 の順序で電圧を印加する。従って、走査電極 X i

(i=1,2,3···7) に電圧が印加されている時、

15 第 i 行目の画像データをシフトレジスタ 5 1 から信号電極駅動部 5 3 に入力して所定の信号電極に電圧を印加するように構成すれば表示部 D P に所望の画像が表示される。たとえば、アルファベット"E"を表示するものとすれば、走査電極 X 1 に電圧が印加されている時には第

20 1行目の画像データ"11111"を信号電極駆動部 5 2 に入力して信号電極 Y 1 ~ Y 5 に電圧を印加する。 又、走査電極 X 2 に電圧が印加されている時には第 2 行目の画像データ"10000"を信号電極駆動部52に入力して信号電極 Y 1 のみに電圧を印加する。そして、

25 以下同様の制御で信号電極 Y 1 ~ Y 5 に電圧を入力すれ

ば表示部DPにアルファベット"E"が表示される。

以上本発明によれば、キーボード上に設けられたキーのキートップに選択項目表示用の表示部を設け、キーが押圧されたとき該キーの表示部に表示されている項目が 選択されたと認識するように構成したから、項目の選択入力が簡単になり、しかも入力ミスをなくせ、更には表示項目を切り替え表示することにより少ないキーで種々の項目の選択入力ができる。又、CRTにキーを設けない構成であるため、キーボードとCRTを分離しても操10 作性が損なわれることがない。

15

20

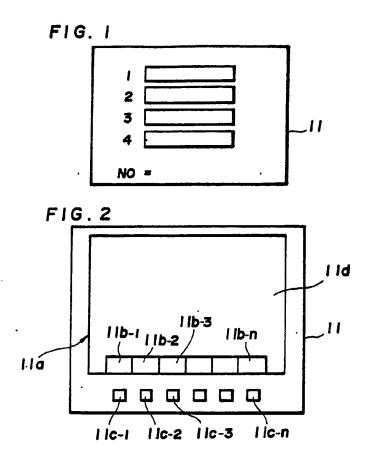
請求の範囲

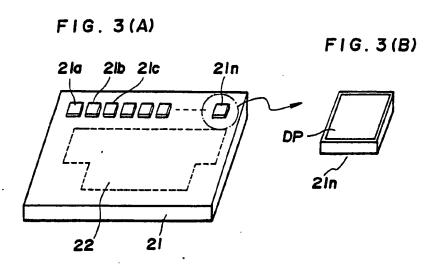
1・キーボード上に設けられたキーのキートップに表示部を設けると共に、該表示部に所定の画像を表示する表示回路と、該表示回路に画像データを出力する制御装置を設け、該表示部に表示される画像を切り替え、キーが押圧された場合該キーの表示部に表示されている画像が指示する内容が選択されたものとして制御装置は処理することを特徴とするデータ入力装置。

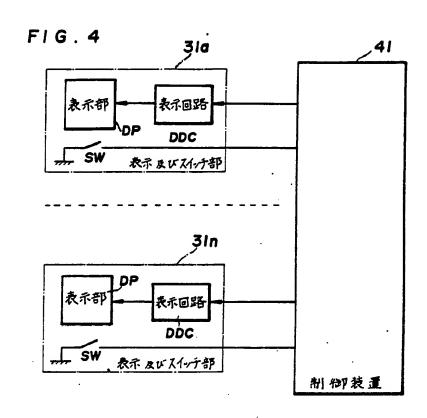
2. 前記表示部を液晶で構成したことを特徴とする請求 10 の範囲第1項記載のデータ入力装置。

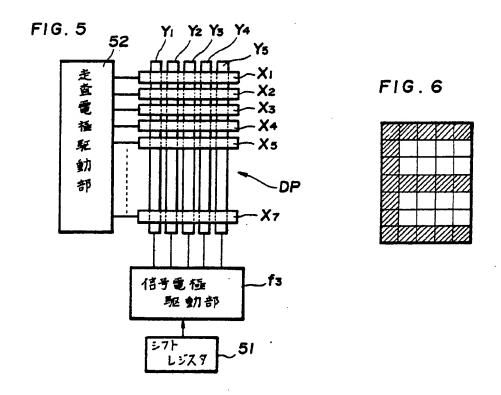
15

20









INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No. PCT/JP85/00134

CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER (if several classification symbols apply, indicate all) According to International Patent Classification (IPC) or to both National Classification and IPC					
According to Interna Int. C	tional Patent Classification (IPC) of to both National 14 G06F 3/02	Quademostion and in O			
II. FIELDS SEARCHED Minimum Documentation Searched 4					
Classification System Ciassification Symbols					
IPC	G06F 3/02				
Documentation Searched other than Minimum Documentation to the Extent that such Documents are Included in the Fields Searched.					
	CONSIDERED TO BE RELEVANT 14 ation of Document, 16 with Indication, where appropri	ate, of the rejevant passages 17	Relevant to Claim No. 18		
Category* Cite	ation of Document, with Indication, where appropri				
30 Pag	, A, 55-112632 (Suwa Seikosh August 1980 (30. 08. 80) ge 2, column 1, line 4 to co ne 4 (Family nashi)		1, 2		
"A" document of considered "E" earlier document of citation or cit	ublished prior to the international filling date but be priority date claimed ON Completion of the international Search 1 , 1985 (17. 04. 85)	"T" later document published after the priority date and not in conflict with understand the principle or theory document of particular relevance; the considered novel or cannot be inventive step document of particular relevance; the considered to involve an inventive is combined with one or more of combination being obvious to a peral document member of the same particular relevance; the combination being obvious to a peral document member of the same particular inventional Search April 30, 1985 (36) Signature of Authorized Officer 10	the application but clear to underlying the invention cannot to considered to involve an the claimed invention cannot the step when the document her such documents, such treat family th Report ²		

I. 発明の属する:	分野の分類			
国際特許分類(IPC	Int.C& G067 3/	/0 2		
11. 国際調査を行った分野				
	調査を行っ	た最小限資料		
分類体系 分類 記号				
IPO	G06F 3/02			
	最小限資料以外の資	料で調査を行ったもの		
X JP, A	に関する文献 一献名 及び一部の箇所が関連する 1,55-112632(株式 8月・1980(30・08 第1 欄 4 行 - 第2 欄 4 行	C会社諏訪精工舎) .80)	請求の範囲の番号	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先權主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日 若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」口類による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日 の後に公表された文献		「T」国際出類日又は優先日の後に公表された文献であって出類と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は選歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリーの文献		
IV. EE ME				
国際調査を完了した日		国際調査報告の発送日		
1 7	.04. 85	.30.	04.85	
国際調査機関		権限のある職員	5 B 7 O 1 O	
日本国特	許庁(ISA/JP)	特許庁審査官 河 西	# - 3	

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
D BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.